

九州最大のコミュニティ型ホテル『WeBase 博多』オープンのお知らせ 大航海旅の守り神『SHIP'S CAT』が日本最古の港湾都市・福岡市に登場

株式会社レーサム(東京都千代田区霞が関3-2-1、以下「当社」)は、世界を旅する若者が手頃な価格で長期滞在し旅先で多くの出会いを楽しめるコミュニティ型ホテル『WeBase 博多』を2017年7月14日、福岡市博多区店屋町に開設します。

昨今アジアからLCCや外航船が数多く乗り入れ、国際会議開催でも存在感を増す福岡市には、日本最古の港湾都市として築き上げた多様な文化と歴史これを支える人々の気風が漲っており、世界の若者が集う文化交流及び情報発信源としてのコミュニティ型ホテルの可能性を強く感じました。

そこで産学連携先の京都造形芸術大学のヤノベケンジ様に相談した結果、福岡市と『WeBase 博多』を象徴するモニュメント『SHIP'S CAT』を考案頂き、また施設の外側に勢よく飛び出すパブリックアートのダイナミックな造形についても福岡市様にご賛同頂きました。

『SHIP'S CAT』除幕式には福岡市長 高島 宗一郎様と 作者ヤノベケンジ様にご列席賜り、除幕風景はマスコミ各社によって数多く報道されました。また、福岡アジア美術館において開催させて頂いたレセプションには福岡市副市長 中園 政直様、京都造形芸術大学 ヤノベケンジ様、サンセットライブプロデューサー 深町 健二郎様、博多祇園山笠土居居 中土居町の皆様にもご参列賜り、関係者約百数十名様と共に活発な文化交流の機会となりました。

『SHIP'S CAT』(©2017 Kenji Yanobe)除幕式(6月20日) 左より作者ヤノベケンジ様、博多祇園山笠の長法被姿は福岡市長 高島 宗一郎 様、その右手は当社代表田中剛



外観・内装共に最古の港湾都市に相応しい船のイメージを追究



除幕式直後に記者懇談会を実施。会場の『WeBase 博多』9階ライブラリには九州・福岡の旅行関係等の蔵書約1500冊を常備



◆『SHIP'S CAT』とは？

大航海時代、猫はネズミから食糧を守り、船員を癒す友として世界中を旅してきた。ヤノベケンジ氏の彫刻作品『SHIP'S CAT』は、「旅の守り神」でもある猫をモチーフとし、日本最古の港湾都市・福岡市と、世界の旅人をサポートするコミュニティ型ホテル『WeBase 博多』に相応しいモニュメントとして制作頂いた。

◆作者ヤノベケンジ氏プロフィール 専門分野:現代美術・彫刻

京都造形芸術大学美術工芸学科教授 ウルトラファクトリーディレクター

1965年生。1991年京都市立芸術大学大学院美術研究科終了

ユーモラスな形態に社会的メッセージを込めた作品は国内外で高評価を獲得。当社との産学連携プロジェクトに全面的にご協力頂き、『SHIP'S CAT』もその一環で制作頂きました。

『WeBase 博多』開業記念レセプションを福岡アジア美術館で開催(6月24日)

左から福岡市副市長 中園 政直 様、ヤノベケンジ 様、福岡アジア美術館学芸課長 ラワンチャイケン 寿子 様、福岡市経済観光文化局理事 渡邊 泰順 様、中央はサンセットライブプロデューサー 深町 健二郎 様、中央右手の長法被姿は博多祇園山笠 土居居 中土居町相談役の皆様、右手は当社代表田中剛、『WeBase 博多』支配人高木友子



レセプションに先立ちパブリックアートと福岡に関するシンポジウム開催(6月24日)

左よりサンセットライブプロデューサー 深町健二郎様、福岡市副市長 中園 政直 様、ヤノベケンジ様、当社副社長坂塚達也



◆施設概要

施設名称: WeBase 博多

所在地: 福岡県福岡市博多区店屋町5-9 (地下鉄「中洲川端駅」より徒歩3分)

収容数: 164名 (チェックイン16:00 チェックアウト11:00)

客室詳細: キャンビン4人用(1室16,000円税別~)、2人用(1室8,000円税別~)

プレミアムキャンビン2人用(1室9,000円税別~)

ドミトリータイプ34ベッド(1ベッド3,000円税別~、女性専用あり)

竣工: 2017年5月 鉄骨造9階建

面積: 敷地188.76㎡(57.09坪) 延床1135.04㎡(343.34坪)

運営: 株式会社WeBase(株式会社レーサム100%子会社)

URL: <http://we-base.jp/hakata> 6月14日(水)より予約受付開始<開業2017年7月14日(金)>

Facebook: <https://www.facebook.com/webasehakata/>

Instagram: <https://www.instagram.com/webasehakata/>

当社はお客一人ひとりの価値創造の為、中長期安定リターンと流動性を担保する資産運用商品として他に類例のないコミュニティ型ホテルの企画運営にも注力しており、2015年12月「エンブレムホテル西新井」<http://emblemhostel.com/>、2016年9月「WeBase 鎌倉」<http://we-base.jp/kamakura/index.html>、2017年7月「WeBase 博多」を開業、2018年に「WeBase 京都」の開業を予定しております。